

大崎の連勝がストップ! Hondaが会心の逆転勝利!!

～第32回日本ハンドボールリーグ第11週～

第32回日本ハンドボールリーグは12月8、9日に埼玉などで男子4試合が行われ、首位の大崎電気が6位のHondaに逆転負けを喫して開幕からの連勝が10でストップした。そのほか3位の大同特殊鋼は豊田合成の挑戦を退けて勝点17をマーク、注目の4位争いはトヨタ車体がトヨタ自動車に順当勝ちした一方でトヨタ紡織九州は北陸電力と引き分けた。

今週試合のない湧永製薬とともに上位3強を形成している大崎と大同。それぞれ下位を相手に優位は動かないかみえたが、埼玉の大崎-Honda戦で波乱が起きた。大崎は開始34秒、中川からポスト永島に渡るパスプレーで先制点を奪い、その後も攻撃に決め手を欠くHondaに対して宮崎、猪妻らで加点、11分8-4として好スタートを切った。しかし、15分を過ぎたあたりから大崎にシュートミスが目立ち始めると、Hondaは竹田、横地らで反撃に転じ、中谷の得点で20分10-10と同点に追いついた。このあたりから両チームに警告、退場が多くなり、一度は追いつかれた大崎が豊田の3連打などで再び勢いを取り戻し、15-12と3点リードで前半を終えた。

後半に入ると大崎が中川、岩本らで加点すれば、Hondaも横地が思い切りよく鋭いミドルを飛ばして応戦、先行する大崎に食らいつき中盤に突入した。試合が動いたのが後半14分過ぎ。Hondaは大崎・岩本の退場に乗じて竹田らの3連打で25-24と逆転に成功、この後さらに横地、鶴見が連取して勢いを爆発させた。

あっという間に3点のビハインドを背負った大崎。まだ残り10分以上もあり、浮き足立つ時間帯とは思えなかったが、23分過ぎに望月が退場してHonda・竹田に7mTを献上、直後に青山の追加点を許すと、あきらかに焦りの色が目立ち始めた。中盤以降、すっかり波に乗ったHondaは残り5分5点のリードを必死のDFで守り切って31-27と会心の逆転勝利。大崎は豊田の通算400得点を勝利で飾ることができなかった。

前週、湧永に25-29と苦杯をなめた大同は熊本での合成戦で開始7分までに5-1と先行したのに対し、合成もGK大立が7mT、サイドシュートを阻み、中村、椿原の連取で14分8-8と並んだ。中盤は点の取り合いとなったが、26分15-15の同点から大同は地引の連打に続き、武田、白でたたみかけ、19-15とリードして前半を終えた。

後半に入り、合成は椿原、中村らで追撃したが、大同は5分過ぎから富田のゴールを皮切りに4点連取、16分過ぎには白の3連打で29-22と水をあけた。結局、大同はエース白が大量11点を奪う活躍もあって35-30で8勝目をマーク。敗れた合成も中村がポストプレーで7得点、大立も再三の好セーブで試合を盛り上げるなど健闘が光った。(2ページに続く)



①全勝大崎にストップをかけたHonda・鶴見
②勝点17をマークして2位に浮上した大同・武田

第12週の日程

12月12日(水)・愛知・スカイホール豊田(名鉄豊田線豊田市駅徒歩10分)
12月15日(土)・埼玉・和光市総合体育館(東武東上線和光市駅徒歩10分)
・福井・北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)
・佐賀・佐賀県総合体育館(JR長崎本線佐賀駅徒歩15分)

18:30～(男)トヨタ自動車×豊田合成
14:00～(男)大崎電気×大同特殊鋼
14:00～(男)北陸電力×Honda
14:00～(男)トヨタ紡織九州×湧永製薬

4位争いもがぜんヒートアップ!

Hondaの勝利でがぜん白熱してきたのが4位争い。愛知でのトヨタ車体-トヨタ自動車戦は、4-4で迎えた前半7分過ぎ、車体が近藤の退場で1人少ない状況から鶴谷、野村、門山で3連打、GK田平が7mTを阻むファインセーブもあって勢いづいた。前半17-12と先行した車体は、後半開始から香川のミドル、鶴谷の速攻などで加点、10分過ぎまでの7連取で試合を決めた。このあと自動車も山口の連打などで反撃したが時すでに遅かった。

トヨタ紡織九州は福井で北陸電力と対戦。前半は速攻を絡めたスピーディな展開となり20分過ぎから村上秀の速攻などでペースアップした紡織が2点リードで終了。紡織は後半立ち上がりも中島の速攻、藤山のミドルなどで5分20-15と抜け出したかにみえたが、9分過ぎから立て続けに退場者を出したすきに北電の連続得点を許し、12分22-22の同点に追いつかれた。このあたりから流れが二転三転。北電がルーキー山原の活躍で23分25-23と先行すれば、紡織もゆずらず植木のミドル、阪の速攻で28分25-25と同点。残り2分の攻防はどちらも勝利のチャンスがあったが、ともに1点を決めきれずにタイムアップ、試合は25-25のドローに終わった。この結果、勝点13とした車体が同11のHonda、同10の紡織を一步先行したが、試合消化は車体が最も多く、まだまだ予断は許されない。

次週は大崎-大同、湧永-紡織の好カードが組まれているほか、今週大いに気を吐いたHondaと北電が激突、さらには初勝利を狙う自動車-合成の対戦にも注目が集まる。どの試合も1点を争うスリリングな展開になりそうだ。

◆ 12月8日(土) 男子 埼玉・三郷市総合体育館

Honda	31	(12-15)	27	大崎電気
5勝1分5敗		(19-12)		10勝0分1敗
1/1	中谷	豊田	5/6	1/1
6/9	鶴見	前田	0/0	
1/2	3/3 柳	本中	川	2/7
	2/2 河	瀬佐	藤	0/0
4/4	5/12 竹	横田	永島	4/7
	8/11 横	地	岩本	3/11
	0/0 伊	藤	太	0/0
	1/6 青	山	酒	井
	K 吉	村	濱	口
0/0	野	嶋	岩	永
	K 吉	井	石	原
<0/1>	K 四	方	猪	妻
			望	月
			宮	崎
				6/14

5/6 26/44 7 (FPP) 11 26/58 1/1
審判(仲田・植村) 観客 510人

◆ 12月8日(土) 男子 福井・北陸電力福井体育館フレア

北陸電力	25	(14-16)	25	トヨタ紡織九州
4勝1分6敗		(11-9)		4勝2分4敗
3/7	高橋	松野	K	<1/2>
5/9	神田	中島	5/10	
5/7	落合	村上直	3/6	
3/6	桜井	植木	1/1	
1/2	前田	村上秀	5/8	
0/0	高山	呉相民	1/3	
0/1	2/3 杉	佐久間	0/0	
0/0	大谷	鶴田	1/1	
0/0	表	海道	2/2	
<0/1>	K 安	阪	3/6	
1/1	5/6 山	原	鈴木	0/0 1/1
	0/0 亀	田	藤山	3/4
	0/0 石	塚	船木	0/0
	K 有	江	泉	0/4

1/2 24/40 3 (FPP) 10 24/45 1/1
審判(藤井・大尉) 観客 302人

◆ 12月8日(土) 男子 愛知・知立市福祉体育館

トヨタ車体	35	(17-12)	24	トヨタ自動車
6勝1分5敗		(18-12)		0勝0分10敗
	K 木	下	岩	田
	0/1 田	中勝	高	野
	2/4 佐	々木	坂	口
1/1	1/4 高	智	栗	崎
	2/3 安	藤	小	林
	4/4 野	村	多	和
	5/6 藤	田	佐	藤
	0/0 近	藤	澤	田
	2/4 北	出	出	會
<1/3>	K 田	平	稻	本
	6/9 鶴	谷	光	増
1/2	3/4 香	川	三	上
	4/5 崎	前	福	田
	4/10 門	山	山	口
				3/13 1/1

2/3 33/54 11 (FPP) 11 22/58 2/3
審判(坪井・神谷) 観客 411人

◆ 12月9日(日) 男子 熊本・熊本県立天草工業高校体育館

大同特殊鋼	35	(19-15)	30	豊田合成
8勝1分2敗		(16-15)		0勝0分10敗
	0/0 松	林	大	立
	3/4 6/12 末	松	飛	田
	0/2 浦	田	黒	木
	2/4 富	田	桶	谷
1/1	2/3 地	引	糸	田
	4/7 武	田	大	植
	3/5 岸	川	渡	久
<0/1>	0/0 K 高	木	今	村
	1/2 千	々波	椿	原
<0/1>	K 東		藤	堂
	1/3 山	本	藏	元
1/2	10/16 白	元喆	嶋	中
	1/3 渡	久川	岩	津
				0/0

5/7 30/57 15 (FPP) 7 28/56 2/2
審判(藤井・大尉) 観客 350人

Team Topics

トヨタ自動車 TOYOTA Sunflower Wins



「今季の注目選手!! トヨタの秘密兵器 山口にご期待!!」

11月の三好でのホームゲームよりユニフォームを新調し、選手たちは気分も新たに、今シーズン初勝利に向けてチーム一丸となって練習、試合に取り組んでいます。

そんなチームの中でも注目は、昨シーズン追加登録し、リーグに登場した20番山口(=写真)。今シーズンは、9試合終了現在、最多得点ランキングで6位とチーム内ではダントツの点取り屋です。持ち前のジャンプ力を生かしたシュート、俊足を生かしてトップDFからの速攻、すばいポストプレーなどオールラウンダ

ーな山口。学生時代はポストプレーヤーだったため、トヨタでの新たなポジションに初めは戸惑っていたものの、今ではチームにはなくてはならない選手になっています。

また同じ時期に加入したポストマン8番栗崎、豪腕シュートの17番光増の2人からも目がはなせません。また、アグレッシブなプレーの16番GK稲本、サイドプレーヤーの4番岩田、15番出會など、若手選手の今後の活躍に大いに期待したいと思います。

また他のチームのように応援団はないものの、各選手の職場から応援に駆けつけてくれることも多くなりました。応援してください。ファン、皆、職場の皆さんに【勝利】をお見せできるよう、精一杯頑張っていきます。今後とも熱い応援、よろしくお願います!!!

男女個人賞レース 第11週終了

《男子》

《女子》

得点王

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	82点	(11試合)	1 上町 史織 (北国銀行)	83点	(9試合)
2 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	64点	(11試合)	2 郭 惠 静 (ソニー)	71点	(9試合)
3 白 元 喆 (大同特殊鋼)	63点	(10試合)	3 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	65点	(9試合)
4 香川 将之 (トヨタ車体)	62点	(11試合)	4 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	54点	(9試合)
4 鶴見 拓 (Honda)	62点	(11試合)	5 吉田 祥子 (オムロン)	51点	(9試合)
6 山口 恭裕 (トヨタ自動車)	59点	(10試合)	6 横嶋 かおる (北国銀行)	46点	(9試合)
7 下川 真良 (湧永製薬)	58点	(10試合)	7 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	43点	(9試合)
8 宮崎 大輔 (大崎電気)	57点	(11試合)	8 菅谷 美奈 (HC名古屋)	42点	(9試合)
9 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	56点	(10試合)	9 田中 美音子 (ソニー)	40点	(9試合)
10 豊田 賢治 (大崎電気)	55点	(9試合)	10 佐久川 ひとみ (オムロン)	37点	(8試合)
11 猪妻 正活 (大崎電気)	54点	(10試合)	10 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	37点	(9試合)
12 門山 哲也 (トヨタ車体)	53点	(11試合)	12 大前 典子 (メイプルレッズ)	35点	(9試合)
13 呉 相 民 (トヨタ紡織九州)	52点	(10試合)	12 坂元 智子 (オムロン)	35点	(9試合)
14 神田 友和 (北陸電力)	51点	(11試合)	12 長野 かづさ (ソニー)	35点	(9試合)
15 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	49点	(10試合)	15 橋本 寛子 (バイオレットアイリス)	34点	(9試合)
15 竹田 寛明 (Honda)	49点	(11試合)			

フィールド得点賞

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	75点	(11試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	64点	(9試合)
2 鶴見 拓 (Honda)	62点	(11試合)	2 上町 史織 (北国銀行)	51点	(9試合)
3 下川 真良 (湧永製薬)	58点	(10試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	51点	(9試合)
4 宮崎 大輔 (大崎電気)	57点	(11試合)	4 横嶋 かおる (北国銀行)	46点	(9試合)
5 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	56点	(10試合)	5 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	43点	(9試合)
6 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	55点	(11試合)	6 佐久川 ひとみ (オムロン)	36点	(8試合)
7 山口 恭裕 (トヨタ自動車)	54点	(10試合)	6 菅谷 美奈 (HC名古屋)	36点	(9試合)
8 白 元 喆 (大同特殊鋼)	53点	(10試合)	6 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	36点	(9試合)
8 門山 哲也 (トヨタ車体)	53点	(11試合)	9 大前 典子 (メイプルレッズ)	35点	(9試合)
10 神田 友和 (北陸電力)	51点	(11試合)	9 坂元 智子 (オムロン)	35点	(9試合)
			9 長野 かづさ (ソニー)	35点	(9試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 下川 真良 (湧永製薬)	58点/ 91射 0.637	1 横嶋 かおる (北国銀行)	46点/ 62射 0.742
2 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	55点/ 87射 0.632	2 佐久川 ひとみ (オムロン)	36点/ 49射 0.735
3 白 元 喆 (大同特殊鋼)	53点/ 93射 0.570	3 大前 典子 (メイプルレッズ)	35点/ 49射 0.714
4 鶴見 拓 (Honda)	62点/ 110射 0.564	4 坂元 智子 (オムロン)	35点/ 51射 0.686
5 末松 誠 (大同特殊鋼)	75点/ 136射 0.551	5 上町 史織 (北国銀行)	51点/ 83射 0.614

7mスロー得点賞

1 香川 将之 (トヨタ車体)	30点	(11試合)	1 吉田 祥子 (オムロン)	36点	(9試合)
2 渡久山 慶一 (豊田合成)	13点	(10試合)	2 上町 史織 (北国銀行)	32点	(9試合)
3 山原 佑太 (北陸電力)	11点	(11試合)	3 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	29点	(9試合)
3 東 慶 一 (湧永製薬)	11点	(10試合)	4 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	22点	(9試合)
5 猪妻 正活 (大崎電気)	10点	(10試合)	5 東 サヤカ (ソニー)	15点	(9試合)
5 鈴木 済 (トヨタ紡織九州)	10点	(7試合)			
5 豊田 賢治 (大崎電気)	10点	(9試合)			
5 白 元 喆 (大同特殊鋼)	10点	(10試合)			

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 木下 国大 (トヨタ車体)	8本/ 19射 0.421	1 飛田 季実子 (ソニー)	9本/ 22射 0.409
2 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	8本/ 20射 0.400	2 木澤 尚子 (北国銀行)	7本/ 21射 0.333
3 谷川 一寿 (トヨタ紡織九州)	7本/ 21射 0.333	3 田代 ひろみ (北国銀行)	8本/ 25射 0.320
4 濱口 靖 (大崎電気)	8本/ 27射 0.296	4 森田 由美 (バイオレットアイリス)	5本/ 16射 0.313
5 西田 豊三 (北陸電力)	5本/ 17射 0.294	5 高森 妙子 (メイプルレッズ)	10本/ 33射 0.303

出場停止 Honda No.11 谷口了 12月1日のトヨタ車体 - Honda 戦で失格となり、日本リーグ規定にもとづき2試合の出場停止処分が下された。

日程・会場変更 2007年1月13日(日)・佐賀大会 14:00~ トヨタ紡織九州 - トヨタ自動車
会場が神埼中央公園体育館からトヨタ紡織九州クレインアリーナに変更された。

第32回日本ハンドボールリーグ成績表

第11週終了 12月9日

順位	男子	大崎電気	大同特殊鋼	湧永製薬	トヨタ車体	Honda	トヨタ紡織九州	北陸電力	豊田合成	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気		33	39	40 35	31 27	39 36	36	38	43	11	10	0	1	20	397	308	89
2	大同特殊鋼	29		27	34 32	23 31	27 32	28	24	21	11	8	1	2	17	387	302	85
		33	31 29	31	25	31	27	30	21 19									
3	湧永製薬	27	31 29		31	32	29	29 40	38	45	10	7	2	1	16	331	243	88
		39	31 25	28	23	29	9 22	21	16									
4	トヨタ車体	34 32	31	28		25 28	31	35	34 43	37 35	12	6	1	5	13	393	351	42
		40 35	41	31	25 27	25	36	27 23	17 24									
5	Honda	23 31	25	23	25 27		25	28	35 38	32	11	5	1	5	11	312	305	7
		31 27	32	32	25 28	32	21	24 29	24									
6	トヨタ紡織九州	27 32	31	29	25	32		35 25	39	43	10	4	2	4	10	318	294	24
		39 36	32	29	31	25	23 25	32	22									
7	北陸電力	28	27	9 22	36	21	23 25		29	33 26	11	4	1	6	9	279	330	-51
		36	36	29 40	35	28	35 25	27	14 25									
8	豊田合成	24	25 30	21	27 23	24 29	32	27			10	0	0	10	0	262	375	-113
		38	46 35	38	34 43	35 38	39	29										
9	トヨタ自動車	21	21 19	16	17 24	24	22	14 25			10	0	0	10	0	203	374	-171
		43	39 41	45	37 35	32	43	33 26										

順位	女子	ソニーセミコンダクタ九州	オムロン	北国銀行	広島メイプルレッズ	三重バイオレットアイリス	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ソニーセミコンダクタ九州		24 37	22 27	29	28 33	46 35	9	7	0	2	14	281	213	68
			25 29	21 26	32	25 23	18 14								
2	オムロン	25 29		35 20	36 29	31	31 29	9	7	0	2	14	265	223	42
		24 37	27 29	34 25	15	12 20									
3	北国銀行	21 26	27 29		27 27	31 30	34	9	6	0	3	12	252	208	44
		22 27	35 20	26 22	23 15	18									
4	広島メイプルレッズ	32	34 25	26 22		24 33	33 29	9	4	1	4	9	258	243	15
		29	36 29	27 27	24 30	15 26									
5	三重バイオレットアイリス	25 23	15	23 15	24 30		27 25	9	2	1	6	5	207	246	-39
		28 33	31	31 30	24 33	20 16									
6	H C 名古屋	18 14	12 20	18	15 26	20 16		9	0	0	9	0	159	289	-130
		46 35	31 29	34	33 29	27 25									

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。
 同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。